- ■開催日時 令和5年9月4日(月)午後2時00分~
- ■開催場所 遠軽町役場3階大会議室
- ■記 者 数 5人

報道機関の皆様におかれましては、日頃より町政など地域の情報を町民にお届けいただき、心からお礼申し上げます。

それでは、今回の議題についてご説明申し上げます。

■ブラジル・バストス市との姉妹都市提携50周年記念事業について

ブラジル・バストス市との姉妹都市提携50周年記念事業につきましては、7月9日から21日までのブラジル訪問団の派遣(17名)と、8月26日から29日までのバストス市長ほか訪問団の受け入れ(4名)の事業を終えました。

本来であれば、昨年が50周年でありましたが、1年繰り延べして本年実施したものであります。

7月の訪問では2018年以来、5年ぶりとなりましたが、市を挙げての熱烈な歓迎に驚きました。また、訪問団には高校生やがんぼう太鼓同好会の皆さんにご参加いただいたことで、これからの姉妹都市交流を担う人材育成が図られたと思います。

遠軽町への受け入れにつきましては、多くの関係者とともに、50年間の交流のあゆみや、姉妹都市交流の意義を共有でき、姉妹都市交流の発展を誓う機会となりました。また、バストスの皆さんにも遠軽町の風土を知っていただくことができました。

いずれも姉妹都市交流の次の50年に向けて有意義な事業が展開できたものと感じております。ブラジルと日本の連帯強化にもつながるこの交流を更に発展してまいりたいと考えております。

■第20回記念コスモスフェスタについて

昨日開催しました「太陽の丘コスモスフェスタ」についてであります。今年は第20回記念ということで、ステージイベントに「浅香唯さん」、「丘みどりさん」、「前川清さん」の3人をお迎えし、朝から大変暑い中ではありましたが、町内外から約7,000人の来場がありました。

主催していただきました実行委員会をはじめ、関係者の皆様の御協力により、大いに盛り上がりをみせたところです。

■新指定国宝祝賀事業について

白滝遺跡群出土品の国宝指定の祝賀行事として、記念式典と祝賀会を10月27日(金) に開催いたします。

記念式典は白滝国際交流センター、祝賀会はホテルサンシャインにて開催を予定しており、記念式典終了後には埋蔵文化財センター展示室において国宝に指定された石器をご覧いただきたいと考えております。

文化庁や北海道教育委員会をはじめ、文化財の保存や活用にご尽力をいただいた町内外の 関係機関の皆様にご案内をして、日本最古の国宝指定を祝うとともに、これからの地域振興 や活性化に向けて、多くの方々に文化財の価値や魅力を知っていただく場にしたいと思って おります。

■道の駅遠軽森のオホーツクでの国宝指定記念イベントについて

10月7日(土)・8日(日)に、道の駅遠軽森のオホーツクにおいて、えんがる町観光協会が主催し、国宝指定を記念した「今日は何の日?黒曜日(こくようび)」と銘打ったイベントを開催いたします。

イベント内容といたしましては、黒曜石の黒にちなみ、「ナイトジップライン」、「黒の体験学習」、「黒を食べつくせ!」、「黒曜石を学ぼう」の4つをテーマとしております。

体験学習では、黒曜石のナイフで鮭を切り、石狩鍋にして食べるなど。

黒を食べつくせ!では、フードコートや売店で提供しているジオソフトや黒カレーといった黒いメニューを食べるなどの企画を予定しております。

ナイトジップラインは、7日の夜に、通常16時までの営業時間を20時まで延長するもので、漆黒の暗闇を滑空する特別営業となります。

道の駅を利用する多くの方々に国宝指定を知っていただく良い機会として期待しているところです。

■遠軽町子ども屋内遊戯施設の愛称とオープンについて

遠軽町都市再生整備事業の一環で、「旧ふぁーらいと」の建物を改築し整備を進めてまいりました「子ども屋内遊戯施設」の愛称と、オープンの日程などが決定しましたので、報告いたします。

愛称につきましては、本年4月から町の広報紙やホームページにて募集をしてまいりました。

応募総数は45件で、審査の結果「キッズメトロ」に決定したところです。

「キッズメトロ」の愛称を考案した方は、本町にお住まいの村岡弘様で、「町のランドマークでもある、メトロプラザの兄弟姉妹の意味合いを含め、子ども達が仲良く集う広場であることを願います。」との考案理由が添えられており、町としましても、メトロプラザに隣接している、子どもを中心とした施設であることを、直感的にイメージできるものであり、シンプルな愛称であることから、多くの方々が長年にわたり親しんでいただけるのではないかとの願いから、この愛称に決定したものです。

なお、この愛称につきましては、施設の入り口の表示や案内看板、パンフレットなどに使用させていただきます。

続きまして、この「キッズメトロ」のオープン日程などについて、報告いたします。

現在、完成に向け整備も大詰めを迎えているところですが、オープンの日を12月20日(水)に決定いたしました。

当日は、午後2時からオープンの式典を行う予定で、内容については、テープカット、愛称を考案していただいた村岡氏への記念品贈呈や、整備に関して多大な寄附をいただいた東京都在住エム・エフコンサルタント株式会社代表取締役の片平俊治様と、いただいた寄附金で設置をさせていただく「からくり時計」のご紹介などを予定しており、式典終了後から一般の方々へ無料で開放いたします。

現在条例案を議会に提案中でありまして、議決を経てはおりませんが、提案した内容につきまして若干ご説明いたします。利用者の範囲につきましては、小学生までの子ども、中学生以上の子どもの付添者などで、子どもの入場時は必ず付き添人と同伴するよう予定しております。

また、料金は1日券、回数券、定期券の販売を予定し、1日券については、町内在住者は子ども100円、付添人200円で、町外者は子ども200円、付添人400円を予定しております。

なお、今お話ししたようなキッズメトロの利用に関する「きまり」などの内容につきましては、10月の町広報紙や、ホームページにて掲載する予定です。

■遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業~開館1周年記念~について

遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業~開館1周年記念~として、8月27日(日)に 劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」を実施しましたが、第2弾として9月16日(土)に清塚信也氏のピアノリサイタルを開催いたします。

このピアノリサイタルは、同館に収納された YAMAHA グランドピアノ CFX の納品選定に同氏が携わった縁もあり、今回の実施となりました。

チケットについては、8月7日(月)から販売を開始し、即日完売の盛況ぶりで、同氏の 人気の高さが伺えます。

次に、開館記念事業第3弾として、「北海道警察音楽隊 ふれあいコンサート in 遠軽町」を9月30日(土)に実施いたします。

この催しは、コンサートを通じて交通安全や防犯運動などの啓蒙活動を道内各地で行っているもので、カラーガード隊の出演も予定しており、多くの町民の方々にご来場いただきたいと思っております。

■全日本吹奏楽コンクール出場決定について

8月31日から9月3日までの4日間、札幌コンサートホール Kitara で第68回北海道吹奏楽コンクールが開催されました。

同コンクールに出場した遠軽高等学校吹奏楽局が、8月31日に行われた高等学校A編成の部で代表に選ばれ、10月22日に愛知県名古屋市で開催される第71回全日本吹奏楽コンクールへ2年連続11回目の出場を決めました。

この結果は、指導者の皆さんをはじめ生徒たちの努力の賜物であり、これも遠軽町の小学校、中学校の吹奏楽のレベルの高さが、高校へ繋がっているものと思います。

名古屋市で行われる全国大会では、同局の目標でもある金賞に向けて頑張っていただきたいですし、町としても支援していきたいと思います。

■宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」について

10月1日(日)にえんがる球場において、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催いたします。

この事業は、一般社団法人 自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業により実施するもので、小・中学生を対象とした「少年少女ふれあい野球教室」のほか、元プロ野球選手20名で構成するドリームチームと、遠軽町選抜チームによる親善試合「ドリーム・ゲーム」、元プロ野球選手のサイングッズが当たる「ドリーム抽選会」を実施いたします。

このほか、アトラクションとして「プロに挑戦」、「ホームラン競争」も行われます。

入場は無料となっており、抽選券付きの入場整理券を9月11日(月)より教育委員会や 各教育センターなどで配布予定ですので、多くの町民の方々にご来場いただきたいと思って おります。

■遠軽町総合防災訓練について

9月24日(日)、旧遠軽小学校において「遠軽町総合防災訓練」を4年ぶりに実施いたします。

この訓練は、近年の気象状況の変化による大規模災害の発生をふまえ、災害発生時における円滑な防災活動を実施するため、防災関係機関18団体の参加を得て、各機関が連携して災害対応訓練を行なうとともに、併せて自治会の避難訓練を通じ、自助・共助による地域のつながりの確認、住民の防災意識の高揚と災害に強いまちづくりを目的として隔年で行なっているものであります。

今年度につきましては、防災機関連携訓練として、避難訓練、ライフライン復旧訓練、救 出救助訓練、水防訓練、給食訓練などのほか、展示コーナーとして、防災パネル、防災関係 車両展示などを行ないます。 また、午前9時には、避難訓練開始に伴う「訓練 警戒レベル4避難指示」をエリアメール、サイレンの吹鳴(すいめい)、広報車の巡回により伝達いたします。

■陸上自衛隊遠軽駐屯地創立72周年記念行事及び市中パレードについて

10月1日(日)に陸上自衛隊遠軽駐屯地創立72周年記念行事が開催されます。 これにあわせまして、前日の9月30日(土)に市中パレードが5年ぶりに行われます。 会場はいわね大橋の交差点からげんき21前となっております。

時間は午前10時からで、その前後を含め交通規制が実施されます。

多くの皆様にお越しいただきたいと思います。

■令和5年第6回遠軽町議会(定例会)に提出する案件

令和5年第6回遠軽町議会(定例会)に提出する案件のうち、主なものについて申し上げます。

(1) 中小企業等事業継続支援金について

コロナ禍におけるエネルギー価格等の高騰により、経済的に大きな影響を受けている 事業者へ支援金を支給するものです。

お手元の資料に記載しておりますように、支援金額は、農業(酪農事業者)は法人10万円、個人5万円、その他の業種は法人5万円、個人2万5千円を支給するもので、申請受付については、9月中旬からの開始を予定しております。

(2) 生活応援プレミアム付き商品券の発行について

物価高騰等により停滞している町内消費の喚起を図るため、町内の店舗で幅広く使用できる生活応援プレミアム付商品券を発行し、1冊当たり1万2千円分の商品券を1万円で販売するものであります。

発行冊数は1万9千冊、購入期間は10月16日から11月15日までとしております。

なお、使用期限は12月31日まで、補助対象団体は、遠軽商工会議所を予定しております。

(3) 医療機関・福祉サービス事業所等電気料高騰対策支援事業について

電気料の値上げに伴う負担増の経費を軽減し、物価高騰下においても安定した事業運営を維持するための支援として、医療機関や福祉サービス提供事業所に対し、医療機関・福祉サービス事業所等電気料高騰対策支援金 17,800 千円を予算計上しております。

対象となる事業所等は、支援金受領後も事業継続意向がある、

- ・病院、医科診療所、歯科診療所、調剤薬局
- ・紋別保健所に届出のある鍼灸・整骨院等
- ・介護サービス提供事業所
- ・障害者(児)サービス提供事業所
- ・児童福祉施設となります。

支援金の額は、令和3年9月から令和4年8月まで支払った電気料と、令和4年9月から令和5年8月まで支払った電気料との差額、2分の1を支援いたします。

ただし、上限額は175万円とし、また店舗兼併用住宅等で経理区分が困難な場合は 一律2万5千円とします。